

「おすすめ自主映画館」やっと終了!

■次回1月の上映会をもって、長らく御愛顧いただきました「おすすめ自主映画館」は終了いたします! 長い間、ありがとうございました! やっと終わります。今後の身の振り方(笑)など、詳しい情報は当日会場にて!

■開始は1995年。休憩やシステム変更などを乗り越えて足掛け6年(かな?) 長いような短いような6年でした。「おすすめ~」前身の「インディーズムービーセレクション」の上映会を含めると、12年になりますか。困った物です。

■今年は大学映画研究会の合同上映会(FF)も活発でしたし、仙台MAPの活動も充実。なにより、メディアテークの開館など、個人での映像製作に通じた環境が整ってきたせいでしょか、市内各地で映像作家が誕生しているようです。なによりです。

■「インディーズムービー」12年の歩みと、「おすすめ~」全データの収録された本を発行予定です。仙台の映像作家のデータや、撮影と上映スポット情報なども盛り込めればと思っています。

■定価は1000円前後予定。(発行/RIAS FILM) 協力して下さるスタッフを募集中です。

■詳しいお問い合わせや、御予約は、当日会場または奥付のアドレスまで。(値段はもう少しかかるかもしれませんが。) とりあえず、今回も会場でお待ちしております!

イメージフォーラムフェスティバル 2001 作品募集中

■募集期間
2001年12月10日(月) — 2002年1月23日(水) <消印有効>

■応募規定

- 2001年1月以降に制作されたフィルム・ビデオ作品。時間・テーマは自由。
- フィルム=8mm、16mm作品。音声をつける場合は、原則としてフィルムに録音して下さい。
- ビデオ=VHS、S-VHS、DVのテープ作品。必ずコピー・テープで応募してください。

■審査・賞・上映

- 大賞/全作品から1点(制作助成金40万円、トロフィー<アレック・スノウ作>、賞状)
- 審査員特別賞/全作品から1点(制作助成金30万円、賞状)
- 入選/全作品から4点(賞金各5万円、賞状)
- 奨励賞/全作品から3点(賞金各3万円、賞状)

■応募用紙に必要事項を記入して、作品と共に提出して下さい。1作品につき1枚ずつ記入。

■応募作品は事務局へ直接持参、もしくは郵送。1点につき1,000円の出品料が必要です。郵送の場合は切手で1,000円分を同封。持参の場合現金もしくは切手でお支払いください。

■ビデオ作品ならびにプレビュー・ビデオは返却しません。必ずコピー・テープでご応募ください。

■応募先・問い合わせ
イメージフォーラム・フェスティバル2002事務局
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-10-2
Tel. [redacted] Fax. [redacted]
websites: <http://www.imageforum.co.jp> e-mail: info@imageforum.co.jp



■ピックアップ上映! 今回は?



■「おすすめ~」本編では紹介しきれない地元やその他の作品を紹介する「ピックアップ上映」。前回は、在仙の高校生の作品等が上映されて、好評を呼んでおりました好企画です。あなたの目でお気に入りの新人発掘をどうぞ!

■今回は、やはり女性高校生監督・神田安希子さんの作品が上映決定! 左の映像集団「下校拒否」の作品「He is Hiza」がその問題作。当日御来場の上御確認を、また、短編映画(ワンピース映画など)なら、上映前に受け付けにいらしていただければ飛び入りも可能かも? とりいそぎ御連絡を!

■また、東京から特別参加の「17歳~君がいた夏~」は、映像作家必見の作品。京都の田舎町を舞台に始まる、80年代に映画を志したことがある方なら、おもわず共感の涙! の作品。「おとなのためのジュヴナイル」です。監督は、東京でTV作品の製作をなさっている畑澤和也さん。出演は天野めぐみ・和田圭一・あだち理絵子など。(ジャンルファン思わず拍手!) 充実しています。

■上映はAM11:30~です。 乞う御期待!



▲「17歳~君がいた夏~」より

■前回参加の天野監督も新作短編映画の準備中です。FFにも参加して気合いも十分です。

■今回の「17歳~」について、特撮ファンのかたからの問い合わせが多いのですが、監督の畑澤さんは現在、TVで「時空刑事ヴェッカー」などを監督中とのこと。安定した演出で、はじめて自主映画を御覧になる方も安心して観れる作品です。SFXは一切使用されていない、ちょっと懐かしくて切ないジュヴナイルです。

メディアテークで、はたしてどんな事ができるの? 『映像制作者』向けの限定情報です。

■映像製作に意欲があり、企画書・コンテなどを持ち込んで相談してもらえば、館内のカメラ(VX2000・DVC)や、パソコン(プレミアなどのソフトあり)を無料で使わせてもらえるというもの。事前の綿密な相談・打ち合わせが必要です。

■7階のAVブースに、自分の作った映像作品を置かせてもらえて、メディアテークにきた人が自由に観てもらえます。ビデオ化した作品を持ち込んで、受付で問い合わせしてみましょう。ただし、著作権をクリアしたものに限りです。

■メディアテークのイベント情報などは、HP上での入手が一番簡単です。アクセスしてメールマガジン登録を! 新鮮な情報が届きます! ◆<http://www.smt.city.sendai.jp/>まで!



せんだいメディアテーク
せんだいメディアテークは映像文化の発展を目指してさまざまなグループと共同して事業をすすめています

■〒980-0821 宮城県仙台市青葉区春日町2-1 TEL/ 022-713-4483・FAX/ 022-713-4482

あなたの映画を上映しませんか? ピックアップ上映!



▲前回は 伊藤雄之助監督作品「したい」より

●「おすすめ~」の上映前後のあいた時間を利用して、作品を上映したいという監督さんを募集しております。1/前日(夕方・設営準備)~当日(全日)の上映会の運営を最低1名以上でお手伝いをしていただける方。2/上映作品の宣伝及び上映を御自分でできる方。・ ・ ・という2点が条件となります。前回は仙台で活動中の現役高校生監督の作品等も上映されました。基本的にどんな作品でも上映できるのですが、一応事前にスタッフにないよう確認させていただけると助かります。くわしいお問い合わせは、奥付の住所までお願いします!

■短編作品ならまだ間に合います! 負け!

《記事・企画・情報募集中》

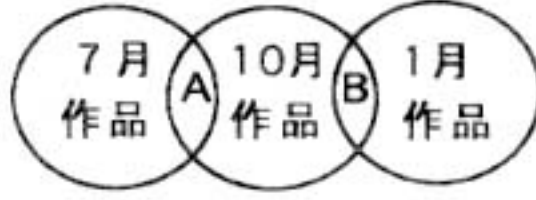
【エンドマークへの道】→映画スタッフ・キャストの募集など。「自分を役者として使ってほしい」なんていう売り込みもありました。(基本歳以上の方を対象としていますが、詳しくはお問い合わせを。)

【Q&Aコーナー】→映画制作のわからない所を質問したり、フィルムとビデオの違い・特殊効果についてのQ&Aなど、なんでも受け付けています!

○「インディーズ・ムービー」では、映像を制作している方の情報や、上映会の情報など、さまざまな記事をまだ募集しています。・ ・ ・が?

おすすめ自主映画館

の上映システム



A: 7月作品 B: 10月作品

仙台シネアストでは、インディペンデント映画をより多くの皆さんに鑑賞していただくため、一日に複数回上映する方式をとっております。

また、日程の都合がつかずご来場いただけなかった方のために、作品群を翌々月も上映しておりますのでお気軽にご来場ください。ただし、『月間特集』のみはその月だけの上映となっておりますので裏面の作品解説を参照のうえ、ご鑑賞ください。